

第07回

- 講演者: 内藤 久資 氏 (名古屋大学大学院多元数理科学研究科)
 - 題目: 結晶格子の視覚化
 - 日時: 平成20年10月28日(火) 16:30~17:30

小谷元子氏と砂田利一氏は、「結晶格子の標準実現」を幾何学的に定義した。本講演では、その定義に沿って、結晶格子の基本有限グラフから標準実現の 3 次元コンピュータグラフィックスを作成するソフトウェアを紹介する。このソフトウェアは、基本有限グラフの第 1 ベッチ数が 3 の場合に、その基本有限グラフのデータのみから標準実現を描画することができる。



.lg-outer.lg-pull-caption-up.lg-thumb-open .lg-sub-html {bottom:80px;}

39 images

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/seminar/2008/007>

Last update: **2017/11/17 14:13**

